

3

竹田さんの学校では、生徒会役員選挙が行われます。次は、生徒会長に立候補した青山さんと小川さんの【演説の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

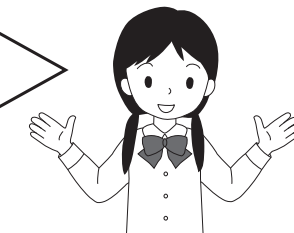
青山さんの【演説の一部】

私は、野球部の部長をしています。試合に勝つためにはチームワークが必要です。しかし、部の中にはいろいろな考え方がいます。意見が食い違ったときは大変です。でも、私はそれを乗り越えてきました。それは、部活動でも生徒会活動でも同じです。生徒会長に当選したら、みんなをまとめる力強いリーダーになります。そして明るく楽しい学校を目指します。



小川さんの【演説の一部】

今までの生徒会活動では、様々な活動を、生徒会役員や各委員会が行っていましたが、私は、新しい生徒会活動の在り方を考える時期に来ていると思います。「委員会には入っていないけれど、学校のために何かしたい。」「あの委員会が行っている活動を自分も手助けしたい。」「などと考えた人も気軽に活動に参加できるように仕組みを変えたいと考えています。」



一 青山さんと小川さんの【演説の一部】を比較すると、二人の話し方にはそれぞれ特徴があることが分かります。青山さんの話し方にはどのような特徴がありますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 青山さんは、聞き手の興味や関心を引き付けるために、質問を交えながら話している。
- 2 青山さんは、自分の実績を詳しく説明するために、様々なたとえを用いて話している。
- 3 青山さんは、演説の内容を聞き取りやすくするために、一文を短くして話している。
- 4 青山さんは、自分の考えを印象付けるために、重要な言葉を繰り返して話している。

竹田さんの【考え】



私も、学校のために何かしたいと

思っていたんだ。青山さんが言うように、

みんなをまとめるリーダーがいることも大切だけど、

小川さんが言うように、だれもが気軽に参加

できたらいいな。

二 竹田さんは、二人の演説を聞きながら上のような【考え】をもち

ました。竹田さんは、何を重視して聞いていると考えられますか。

次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 二人の候補者の、中学校生活におけるリーダーとしての経験。
- 2 二人の候補者の、聞く人に訴えかけるような言葉づかい。
- 3 二人の候補者の、演説の内容を通して感じられる人柄。
- 4 二人の候補者の、生徒会活動の在り方に対する考え。